

平成31年度（平成30年度対象）

監事監査報告書

公益財団法人愛知水と緑の公社

監査報告書

令和元年5月29日

公益財団法人愛知水と緑の公社
理事長 吉田 英生 様

公益財団法人愛知水と緑の公社

監事 菅沼 利元 ㊟

監事 倉本 繁八 ㊟

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び財産の状況について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、理事会その他重要な会議への出席並びに決算書類等の閲覧により、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討を行いました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。